トンネルのむこうは
不思議の町だった。
ありえない場所があった。
ありえないことが起こった。
10歳の少女千尋の迷い込んだのは
人間が入ってはいけない世界。
驚きと不思議の町で千尋が知るのは
大きな無力感と……小さな希望。
名前を奪われて、
千尋は「千」という名で働くことになる。
眠っていた千尋の〝生きる力〟が
しだいに呼び醒まされてゆく。

「生きる力」を取り戻すこと

千尋は裕福な家庭で大切に育てられたひとりっ子。無愛想でわがまま、ちょっとだるそうな子ども。それまでの宮崎作品の主人公とは正反対。何の能力もないばかりか、受動的で、どうしようもない状況に陥って初めて、誰にも備わっているはずの力を取り戻していくのです。この宮崎版「不思議の国のアリス」ともいうべき物語で、千尋は自分探しをした訳でも、成長した訳でもありません。ただ、自らに沸き上がった自分自身の「生きる力」に気付くのです。

この作品が生まれた頃は、21世紀になったというのにまわりを見るとみんなどこか浮かない顔ばかり。日本人は前世紀からの課題を抱えたまま自信をなくしていました。そんな時、もう一度自ら「生きる力」を取り戻すことが、未来に立ち向かう誰にでもできるひとつの方法なのだとこの映画は語ってくれました。新型コロナの影響で生きることに疲れた今、ぜひご覧いただきたい作品です。

原作・脚本・監督：宮崎駿　音楽：久石譲　上映時間：2時間4分　2001年公開　©2001 Studio Ghibli・NDDTM

日時／8月12日（木）①10:30　②14:00

6月10日（水）発売開始

会場／アワーズホール明石市立市民会館大ホール（JR・山陽「明石」駅から徒歩約15分またはバス約5分）

◆市民会館専用の駐車場はございません。公共交通機関でご来場ください。

料金／前売券：900円　当日券：一般(中学生以上)1300円　60歳以上、障がい者1100円
小学生以下500円(未就学児は席が必要な場合のみ有料)

前売券発売所
◆アワーズホール・明石市立市民会館 ☎078-912-1234
◆明石市立西部市民会館 ☎078-918-5678
} 9:00～20:00開館、平日の月曜日は休館。

主催／兵庫県映画センター ☎078-754-5503　共催／アワーズホール・明石市立市民会館 ☎078-912-1234

《新型コロナウィルス感染防止のため、以下の点にご留意・ご協力ください。》
＊発熱、せき、咽頭痛などの症状のある方や、普段と比べて体調の良くない方はご来場をお控えください。
＊マスク着用でご来場ください。場内ではできるだけマスクを外さないでください。ご入場の際には手指の消毒をお願いします。
＊全席自由席ですが、感染拡大予防のため座席数を制限することがあります。
＊入場者名簿を作成します。下記にお名前・ご連絡先をご記入の上、ご持参ください。感染が拡大した場合、自治体からの要請があれば名簿を保健所等へ提出します。それ以外の目的には使用いたしません。

明石市立市民会館 8月12日（木）「千と千尋の神隠し」上映会参加者

お名前			
電話番号（携帯電話可）			